

宮古盛岡横断道路(宮古～箱石)設計・用地調査説明会開催状況

概要

宮古盛岡横断道路は、宮古市藤原三丁目から宮古市箱石第5地割を結ぶ延長3.3kmの道路で、平成23年度に事業化となりました。国道106号の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、所要時間の短縮により県都盛岡市と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への到達性向上等の効果が期待されます。

この度、平成25年4月22日から4月23日にかけて、土地所有者およびその周辺の方々に對し、道路設計及び用地調査の内容等に関する説明会を開催しました。

■宮古盛岡横断道路(宮古市古田～川井、宮古市川井～箱石、宮古市墓目～腹帯) 宮古市内で開催 出席者数 約100名

【宮古市古田～川井、宮古市川井～箱石】

- ①開催日時：平成25年4月22日(月) 午後6時～
- ②開催場所：岩手県宮古市川井第2地割地内(宮古市川井生涯学習センター)

【宮古市墓目～腹帯】

- ①開催日時：平成25年4月23日(火) 午後6時30分～
- ②開催場所：岩手県宮古市茂市第2地割地内(宮古市新里福祉センター)



▲宮古市長の挨拶



▲三陸国道事務所長の挨拶



▲説明会の状況



▲説明会の状況